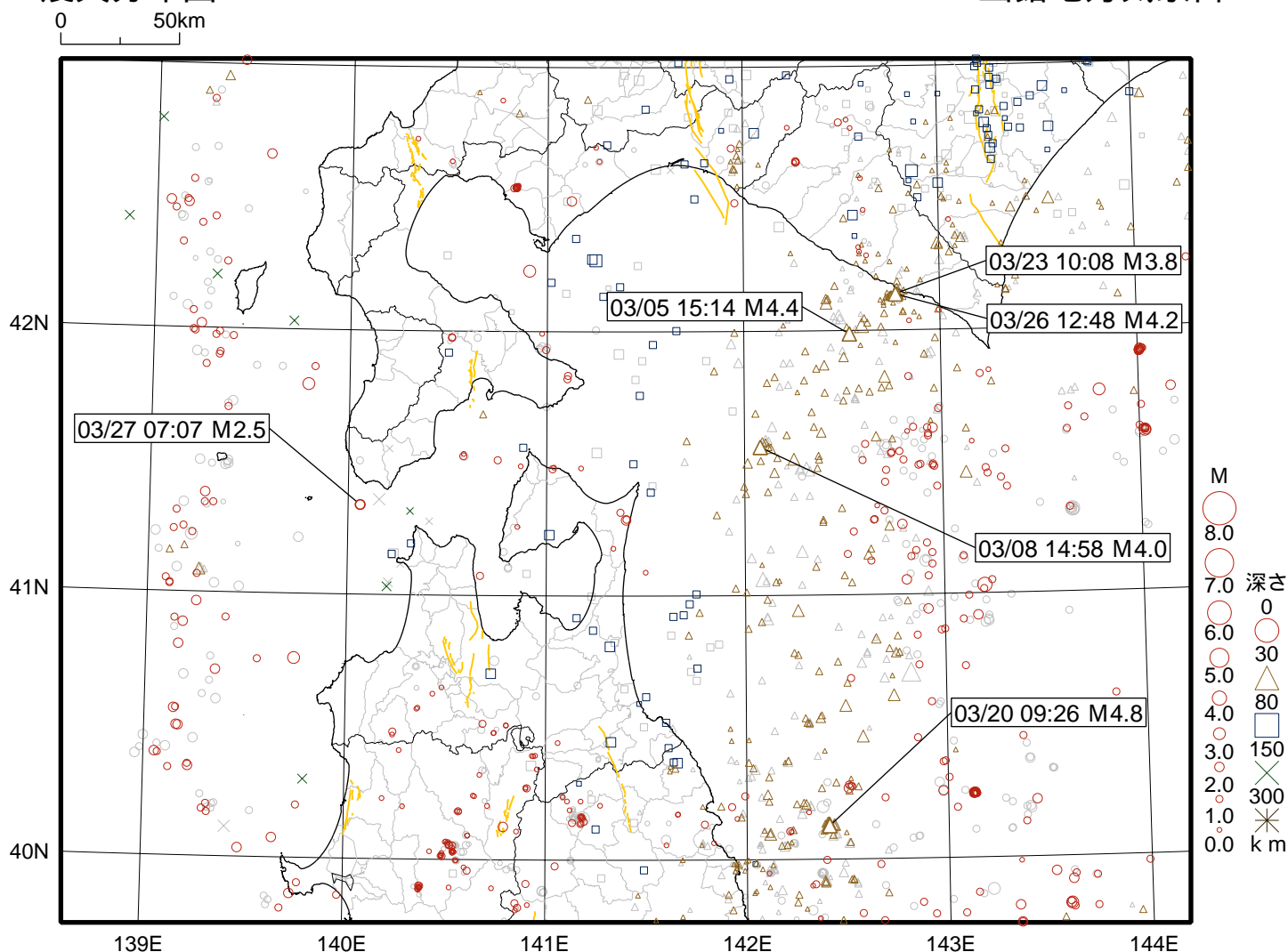


渡島・檜山地方の地震活動図

2021年3月1日～2021年3月31日

震央分布図

函館地方気象台



地震概況（2021年3月）

この期間、渡島・檜山地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は8回（2月は4回）でした（詳細は「渡島・檜山地方で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

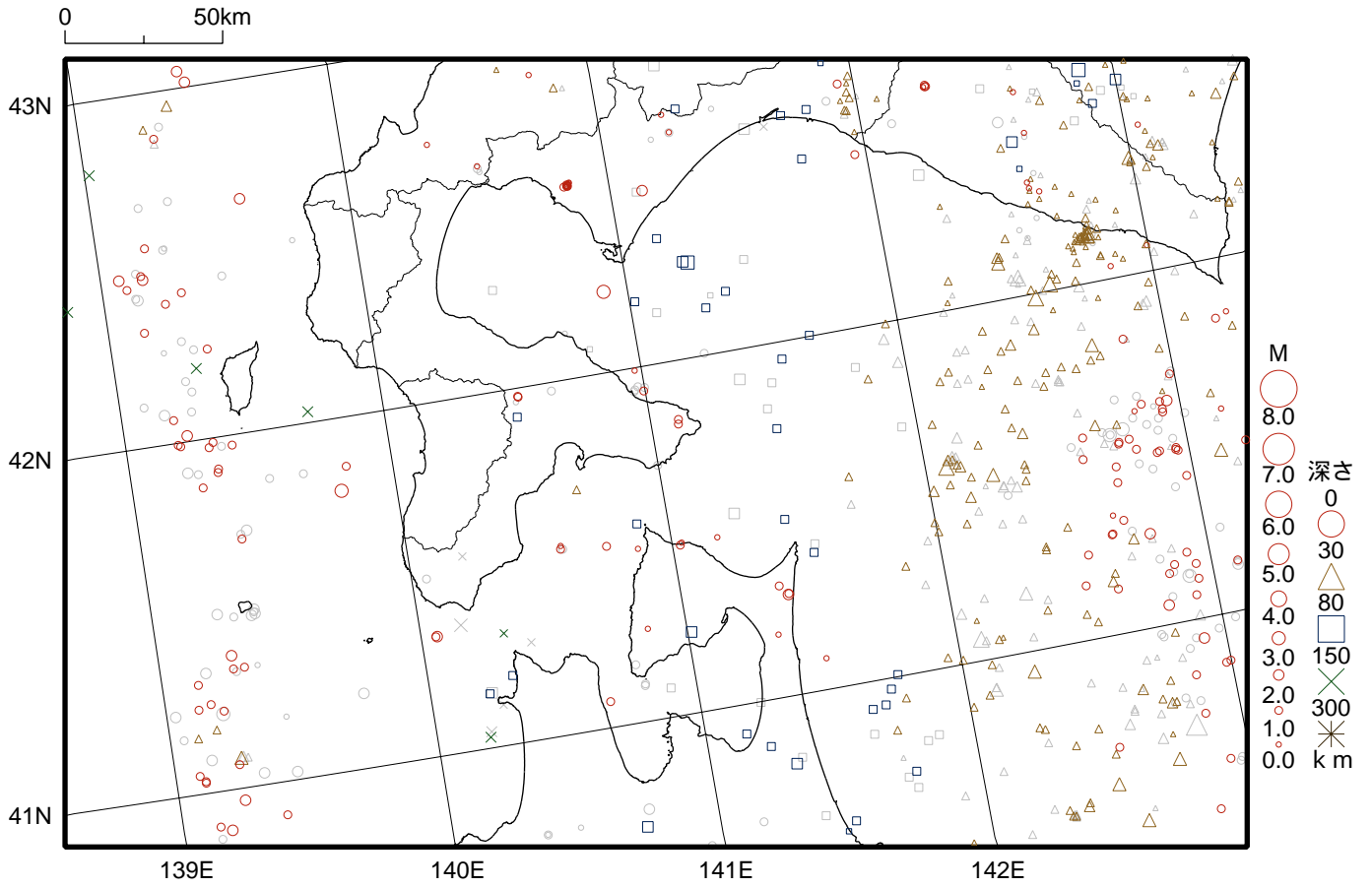
5日15時14分、浦河沖の地震（M4.4、深さ65km）により、函館市泊町、函館市新浜町、函館市川汲町で震度2を観測したほか、七飯町、鹿部町、森町で震度1を観測しました。

20日09時26分、岩手県沖の地震（M4.8、深さ39km）により、函館市泊町で震度2、函館市新浜町で震度1を観測しました。

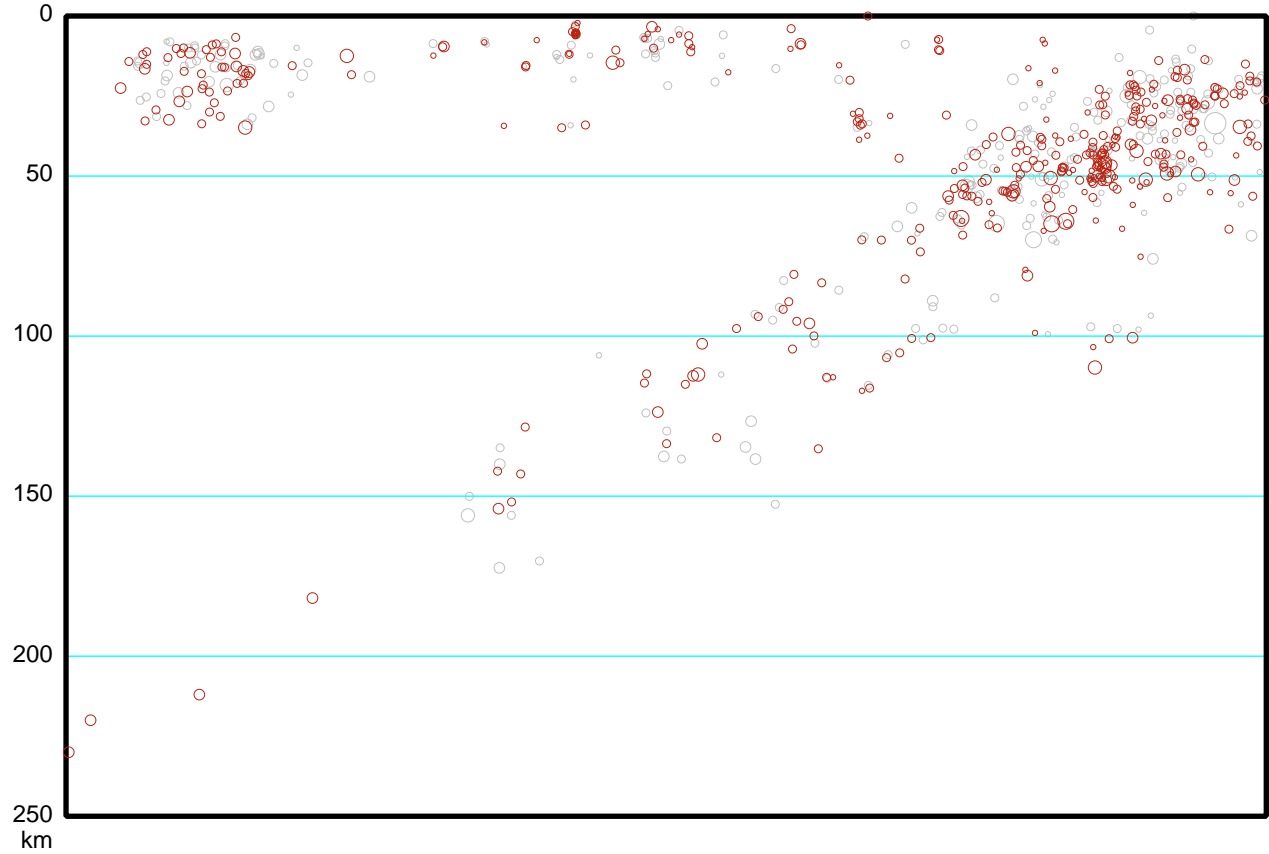
20日18時09分、宮城県沖の地震（M6.9、深さ59km、震央分布図の範囲外）により、函館市新浜町で震度3を観測したほか、渡島・檜山地方で震度2～1を観測しました。

2021年3月1日 ~ 2021年3月31日

震央分布図



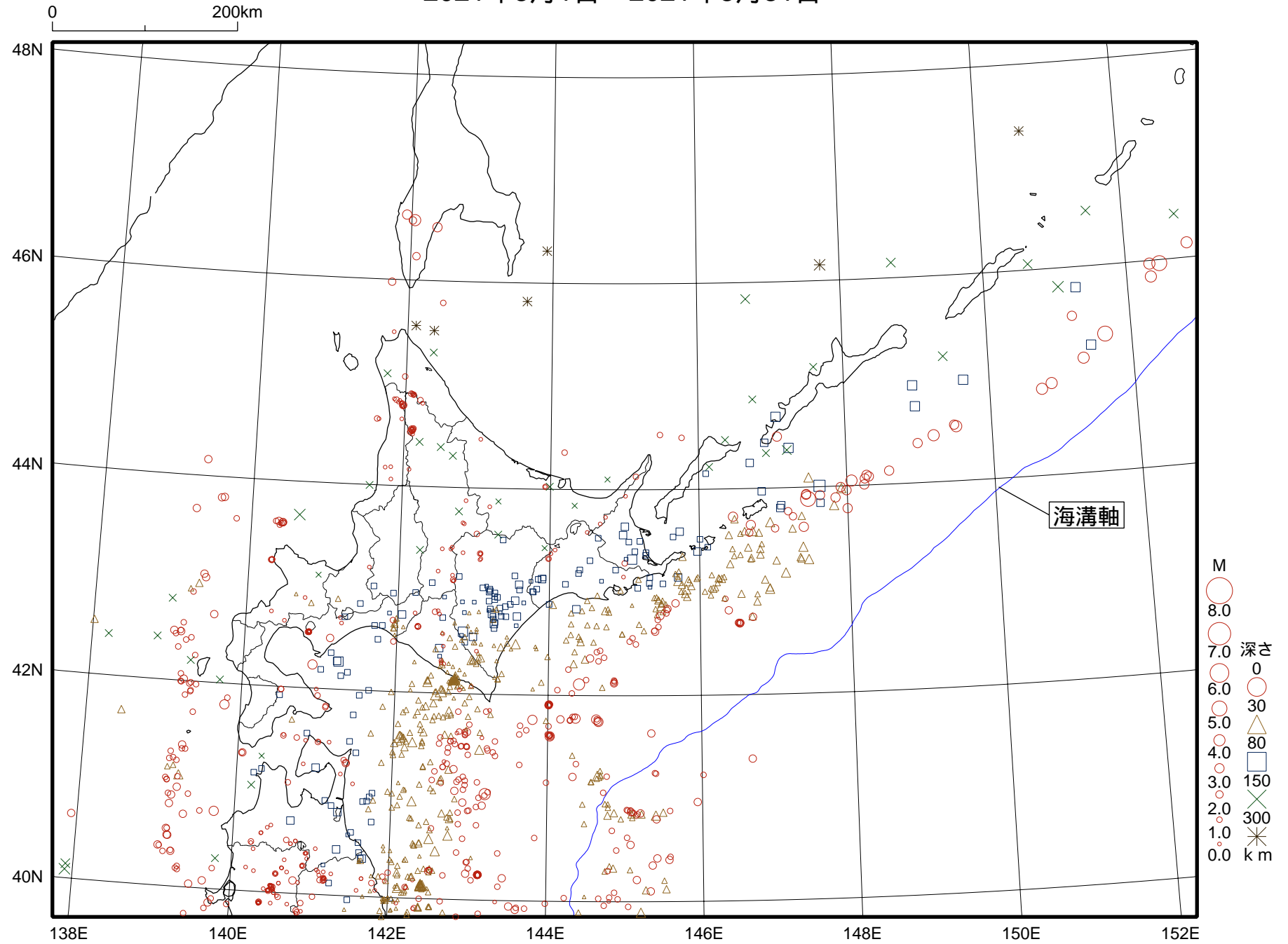
断面図



北海道の地震活動図

2021年3月1日 ~ 2021年3月31日

震央分布図



渡島・檜山地方で震度1以上を観測した地震の表(2021年3月)

年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2021年 3月 3日 渡島地方 檜山地方	06時22分 震度1 震度1	北海道東方沖 函館市泊町*(05) 函館市新浜町*(14) 今金町今金*(05)	43°53.1 N	147°28.0 E	0 km	M5.9
2021年 3月 5日 渡島地方	15時14分 震度2 震度1	浦河沖 函館市泊町*(17) 函館市新浜町*(17) 函館市川汲町*(17) 七飯町本町*(06) 鹿部町宮浜*(12) 渡島森町上台町*(05)	41°59.2 N	142°32.2 E	65 km	M4.4
2021年 3月 8日 渡島地方	14時58分 震度1	青森県東方沖 函館市泊町*(12)	41°33.6 N	142°04.7 E	63 km	M4.0
2021年 3月20日 渡島地方	09時26分 震度2 震度1	岩手県沖 函館市泊町*(16) 函館市新浜町*(10)	40°07.6 N	142°24.5 E	39 km	M4.8
2021年 3月20日 渡島地方 檜山地方	18時09分 震度3 震度2 震度1 震度2 震度1	宮城県沖 函館市新浜町*(26) 函館市大森町*(20) 函館市泊町*(22) 函館市日ノ浜町*(19) 渡島北斗市中央*(20) 知内町重内*(22) 木古内町木古内*(22) 長万部町平里*(09) 函館市美原(14) 函館市川汲町*(09) 七飯町桜町(13) 七飯町本町*(12) 鹿部町宮浜*(11) 渡島森町御幸町(14) 渡島森町上台町*(13) 福島町福島*(13) 知内町小谷石(08) 厚沢部町木間内*(18) 厚沢部町新町*(21) 檜山江差町姥神(11) 乙部町緑町*(13)	38°28.0 N	141°37.6 E	59 km	M6.9
2021年 3月23日 渡島地方	10時08分 震度1	浦河沖 函館市泊町*(05)	42°08.3 N	142°46.9 E	46 km	M3.8
2021年 3月26日 渡島地方	12時48分 震度1	浦河沖 函館市泊町*(06) 函館市新浜町*(07) 函館市川汲町*(05)	42°08.1 N	142°46.4 E	46 km	M4.2
2021年 3月27日 渡島地方	07時07分 震度1	北海道南西沖 渡島松前町福山(06)	41°20.3 N	140°03.6 E	10 km	M2.5

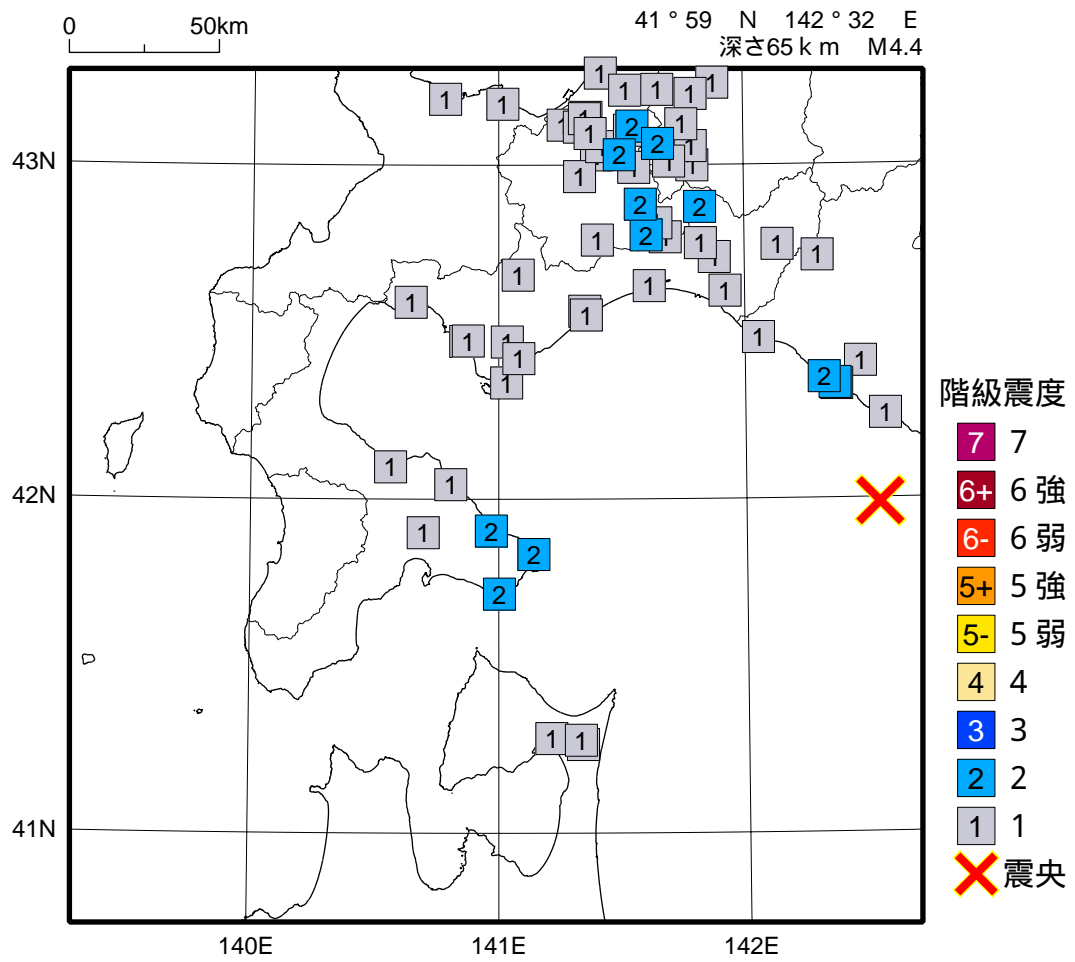
*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

()内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

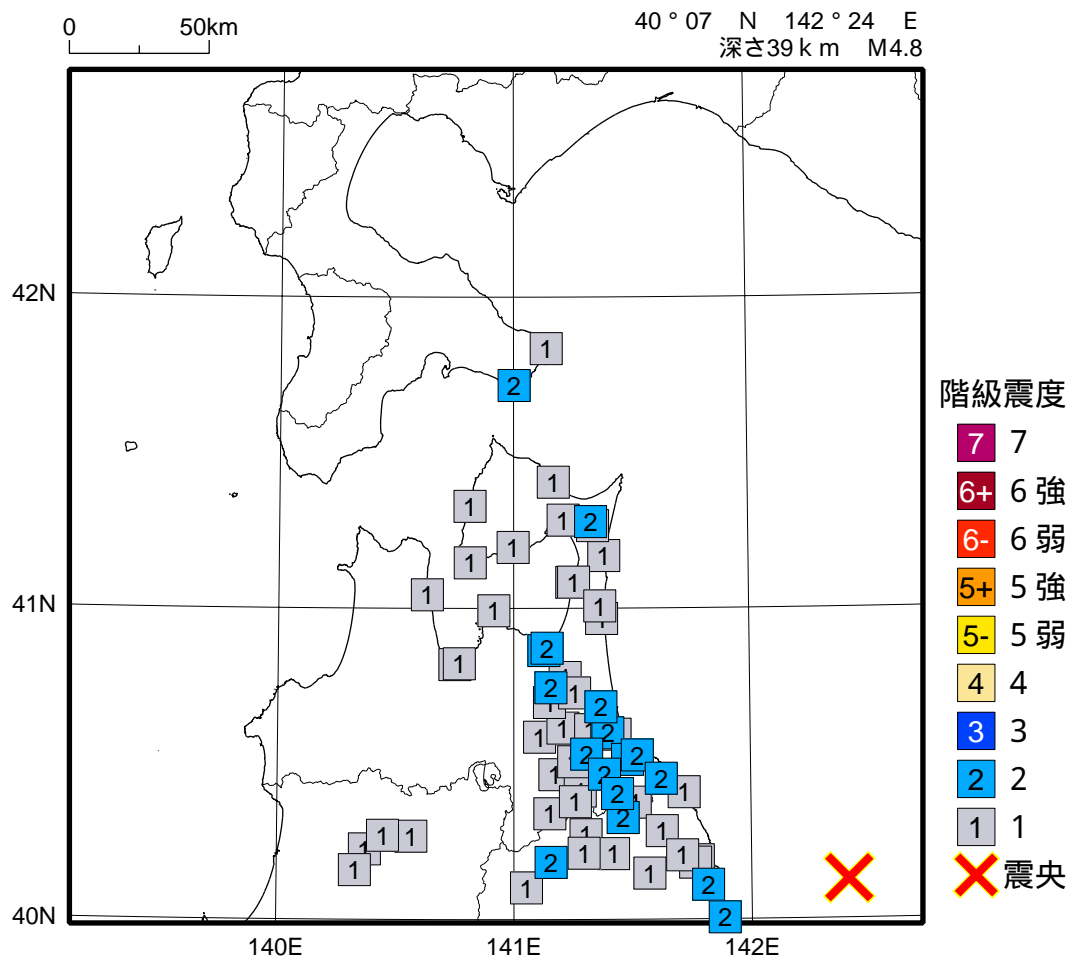
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

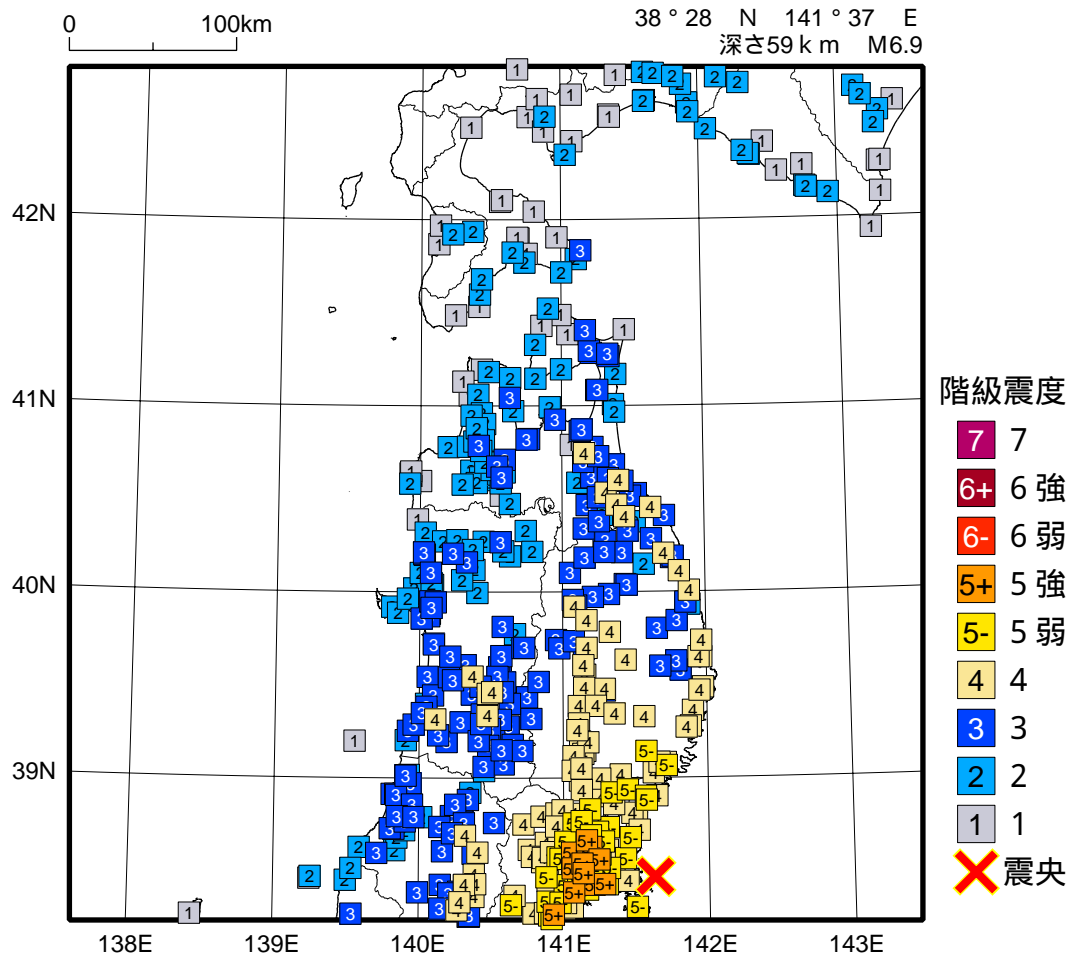
2021年 3月 5日15時14分 浦河沖の地震の震度分布図



2021年 3月20日09時26分 岩手県沖の地震の震度分布図



2021年 3月20日18時09分 宮城県沖の地震の震度分布図



本資料の利用にあたって

- 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- 2020年4月18日から10月23日まで、及び2021年1月9日から3月7日までの地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、それ以外の期間と比較して微小な地震の震源決定数の変化が見られることがあります。
- 2020年9月以降の地震は、それ以前と比較して、処理方法の違い等により、震源の見かけ上の位置や震源決定数に変化が見られることがあります。
- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部による主要活断層を表します。
- 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

【防災メモ】

～震度データベースを使ってみましょう～

令和3年2月24日に気象庁ホームページがリニューアルされました。

気象庁ホームページでは各種観測資料を検索できます。今回の防災メモでは過去（1919年以降）に日本周辺で発生し、国内で震度1以上を観測した地震について検索する方法を紹介します。

気象庁ホームページ TOP から震度データベースのページに移動します



- ① 気象庁ホームページから「各種データ・資料」を選択
- ② ページ下が切り替わりリストが表示されるので「震度データベース検索」を選択

震度データベース検索のページでは任意の設定で地震を検索することができます

初期状態では8～2日前までに発生した国内で震度1以上を観測した地震が表示されています。

シンボルにカーソルを合わせると震源要素が表示され、クリックすると震度分布を見ることができます。

設定後このボタンを押すと、条件に合致する地震の一覧が表示されます。地震の並び順を変更することもできます。

また、下のボタンを押すと、震度ごとの地震回数表が表示されます。

検索する期間や最大震度を設定します。

下のボタンを押すとメニューが展開し、観測点ごとの震度や地震の規模、震源の深さを指定して絞り込むこともできます。

それでは、次のページで検索の流れを見てみましょう。

